

三次元顔認識技術

## 顔認識 SDK (Ayonix FaceID-SDK)

**Ayonix FaceID-SDK**は、最先端の顔認識技術を利用した顔認識開発キットです。**Ayonix FaceID-SDK**は開発者向けに開発されたものであり、様々な顔認識アプリケーションを開発することが出来ます。

開発キットは「顔検知」、「顔認識」、「顔照合」、「顔前処理」などの複数モジュールで構成されていますので既存のアプリケーションや新製品を開発するときなど様々な利用が可能です。

### 主な特長

- アヨニックス製 最先端の三次元顔認識技術(Ayonix 3D-SPINE 方式)採用
- 年齢・性別推定機能
- 高速な顔前処理
- 複数の顔を同時認識 (照合方法 1:1、1:N、N:N マッチング)
- ワークスルーが可能な高速顔認識処理 (Full HD で約 100ms)
- 20×20ピクセルサイズで顔検知
- 最低64×64ピクセルで顔の認証
- カスタマイズが可能な顔認識パラメータ調整
- 様々な画像フォーマットに対応

### 顔認識エンジンの特長

- 室内外の光環境に対応
- サングラスに対応(目が見えることが条件)
- 角度(すべての方向から約30度以内)
- 低解像度や多少の画像ボケに対応
- 照合時間の短縮(1秒以内に340万枚の検索)

※環境によっては対応出来ない場合があります



静止画画像



3D モデル



3D 生成画像

## 開発環境

Ayonix FaceID-SDKは、Windows/Linux/Android 開発環境をご用意しています。

OS	HW 仕様	コンパイラ	開発言語
Linux(32ビット/64ビット) Ubuntu10.04 LTS 以上	Intel Pentium Intel Core2Duo 3GHz RAM:8GB HDD:1GB 空スペース	gcc4.1/gcc4.3	C, C++
Windows(32ビット/64ビット) Windows7/Windows8.1	Intel Pentium Intel Core2Duo 3GHz RAM:8GB HDD:1GB 空スペース	Visual Studio 2012 以降	C, C++
Android 4.0 以降	ARM Corex-A8	JDK	Java

※SDK には2台の開発ライセンスが含まれています

## 仕様

照合方法	1:1、1:N、N:N マッチング
読み込み画像拡張	JPEG2000、JPEG、BMP、PNG 8ビットのグレースケール、24ビット RGB
入力画像サイズ	無制限
テンプレートサイズ	2KB
最低顔サイズ(認識用)	64ピクセル (目間:25ピクセル)
出力	照合スコア
閾値レベル	自由(ユーザ指定)
ライセンス方式	ドングル式

### 【開発元】

アヨニクス株式会社 顔認識ソリューション事業部  
〒540-0039 大阪府大阪市中央区東高麗橋 2-1-408  
URL: <http://www.ayonix.com/>

### 【販売代理店】

データテクノロジー株式会社  
〒190-0022 東京都立川市錦町 1-8-7 立川錦町ビル8F  
TEL:042(523)1177 FAX:042(523)7070

### お問合せ先:

データテクノロジー株式会社 営業部  
〒190-0022 東京都立川市錦町 1-8-7 立川錦町ビル8F  
TEL:042(523)1177  
Email: [sales@datec.co.jp](mailto:sales@datec.co.jp)  
URL: <http://www.datec.co.jp/>